

# のぎく

第132号  
令和5年3月31日発行

編集人 機関誌編集委員

発行人 公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会  
〒651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1-1 兵庫県福祉センター内  
TEL (078) 242-4644 FAX (078) 242-4069  
E-mail:hikuseijimukyoku@honey.ocn.ne.jp http://www.tsunaguiku.sakura.ne.jp/



## 令和4年度 障害児等職業体験事業

### 目次

理事長あいさつ .....	2	令和5年度 収支予算書 .....	7
3年ぶりに障害児等職業体験事業を実施しました .....	3	令和4年度 知事表彰 .....	8
第66回兵庫県知的障害者福祉大会を開催して .....	4	第18回兵庫県障害者芸術・文化祭〔障害者福祉大会〕就労表彰 .....	8
親なきあと相談会に参加して(姫路地区)参加者の声 .....	4	令和4年度 受章・受賞 .....	8
親なきあと相談会(尼崎市)に参加して .....	4	就労支援部会 権利擁護委員会(地域生活・高齢化対策部会併催) 施設・事業所部会 .....	9
全国「教えて!障害基礎年金」を受講して .....	5	40歳以上の子どもを持つ育成会会員へのアンケート調査結果 .....	10
成年後見制度利用促進講座をハイブリットで開催 .....	5	生活サポート総合補償制度 .....	11
地域生活援助者養成講座をYouTube動画視聴で開催 .....	5	(株)大黒商事様から寄附 .....	12
令和5年度 事業計画 .....	6	令和4年度 賛助会員 .....	12
		編集後記 .....	12

## 福祉サービスへつながる

公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会  
理事長 井上 三枝子



新型コロナウイルス感染症の猛威は、当初の予測よりはるかに長い3年間に及びました。この間、コロナ陽性者の数に一喜一憂し、行動の制限と緩和を繰り返し、やっと3月13日以降マスクの使用は個人の判断に委ねられ、5月8日からは感染力が強く重篤性が高い結核やSARSと同じ「2類相当」から季節性インフルエンザと同等の「5類相当」に分類しなおすことになりました。

育成会活動は、当初直面する状況に戸惑いましたが、オンラインを取り入れながら会議や研修会を開催してきました。今後は対面での会合を増やしつつ3年間で学んだ動画配信等を活用し、より多くの方に活動の状況をお伝えできればと考えています。

### \* 「40歳以上の子どもを持つ」会員へのアンケート

昨年10月～11月にかけて「40歳以上の子どもを持つ」会員を対象にアンケートを実施し、268人の方から回答がありました。

普段の生活は、自宅から生活介護の事業所に通いながら、主に高齢の母親が介護している様子が窺えました。(生活介護利用46.7%、生活の場が自宅63.7%、療育手帳A判定81.3%、母親が主な介護者84.2%、介護者の年齢が70歳代58.8%、80歳以上20.6%)。

続いて余暇活動、入浴、睡眠、医療機関等については「困ることは特にない」に回答が半数以上あった反面、それぞれの項目に2～3割の方が困難を抱えていることが分かりました。

そして、現在心配し、必要としているものの第一位は「何かあったときに相談できる窓口」、次いで「お金の残し方や管理方法」、「地域の支援制度や今後の生活についての情報」に続きました。加えて、育成会へは、「親なきあと」「個別相談会」「高齢期の福祉サービス」についての情報の提供を望んでいました。

育成会では現在、「親なきあと相談」と称し弁護士の先生と年2回地域に出向き成年後見制度に関するミニセミナーと個別相談会を開催していますが、地域差のある福祉サービスについては地域毎の情報発信が必要だと改めて認識しました。

そのような中、令和5年度から県行政と障害者団体が連携し、親なきあとを見据えた「地域生活の理解促進事業」をスタートすることになりました。具体的には、障害別(身体・精神・知的)に県下数か所を巡回し、その地域の相談支援専門員から障害福祉サービスの紹介や困りごとを相談する場を設定するというものです。

本人や家族が元気なうちに必要な福祉サービスを知り、問題解決の糸口を見出し将来への不安を少しでも解消できるのではないかと期待しています。

今年度は3種類のアンケート調査をさせていただきましたが、それぞれのアンケートから地区育成会や一人ひとりが直面している課題、また育成会に望んでいる事などを教えていただきました。

皆様からの貴重なご意見は、今後の会活動や行政への要望として取り入れていく意向です。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

3年ぶりに障害児等職業体験事業を実施しました

令和4年度 障害児等職業体験事業地区別集計表

場所:キッズニア甲子園 開催日:令和4年12月3日(土)

No	所属 (21地区)	障害者	付添者	ボランティア	役員等	小計	合計	ブロック	男女別集計表					
									年齢(歳)	男	女	小計	分類	
1	一般社団法人尼崎市手をつなぐ育成会	24	24	3		51	67	阪神南	3	0	0	0	幼児 5	
2	一般社団法人西宮市手をつなぐ育成会	7	7	2		16			4	0	1	1		
3	NPO法人伊丹市手をつなぐ育成会	4	4	1		9			5	4	0	4		
4	一般社団法人宝塚市手をつなぐ育成会	33	33	6		72	95	阪神北	6	2	1	3		
5	NPO法人川西市手をつなぐ育成会	2	2	0		4			7	5	5	10		
6	NPO法人三田市手をつなぐ育成会	3	3	1		7			8	6	3	9		
7	猪名川手をつなぐ育成会	1	1	1		3	34	東播磨	9	15	2	17	小学生 71	
8	明石地区手をつなぐ育成会	1	1	0		2			10	9	4	13		
9	加古川市手をつなぐ育成会	6	6	1		13			11	7	2	9		
10	東播磨地区手をつなぐ育成会	3	4	1		8	11	12	7	3	10			
		5	5	1		11								
11	NPO法人三木市手をつなぐ育成会	0	0	0		0	10	北播磨	13	4	2	6	中学生 29	
12	小野市ひまわり会	1	1	1	1	4			14	5	6	11		
13	多可町手をつなぐ育成会	1	1	1		3			15	9	3	12		
14	NPO法人姫路地区手をつなぐ育成会	2	2	1		5	42	中播磨	16	4	1	5		高校生 16
15	相生市手をつなぐ育成会	4	4	1		9			17	5	0	5		
16	たつの市手をつなぐ育成会	6	6	2		14	6	西播磨	18	4	2	6		
17	太子町手をつなぐ育成会	6	6	1	1	14			18	4	2	6		
18	特定NPO法人はばたけ手をつなぐ育成会(豊岡市)	1	1	1		3	6	但馬	障害者	86	35	121	分類 合計 121	
19	朝来市手をつなぐ育成会	1	1	1		3			付添者	29	92	121		
20	丹波市手をつなぐ育成会	3	2	1		6			小計	115	127	242		
21	南あわじ市手をつなぐ育成会	6	6	1		13	ボランティア	10	19	29				
							事務局	2	6	8				
							兵庫県	3	2	5				
							小計	15	27	42				
							合計	130	154	284				
		121	121	29	2	273	273	9ブロック	参加状況集計表					
	事務局				6	6			前回参加したことがある	84				
	兵庫県				5	5			今回が初めて参加	37				
									合計	121				
			242	29	13	284								



付添者の声

育成会に入会してからすぐにコロナ禍に入ってしまい、今回の行事が初めての参加であり、キッズニアも連れて行ってやりたいなと思いながら、普通の子たちの中で一緒にできるのか、待ち時間のことなどを考えると躊躇して行けませんでした。なので子どもも私も初めてのキッズニアでしたが、施設の方も理解して接して下さるので安心して楽しむことができました。子どもも色々なことが体験でき、とても楽しかったようです。またこのような機会があれば参加させていただきたいと思いました。ありがとうございました。



地区ボランティアの声

集合出発時刻15分前に参加者全員揃い出発！とても楽しみにしていた様子表情がうかがえ私までウキウキしてきました。会場スタッフさんの優しいあいさつ、接し方に癒されリラックスしてお仕事をていねいに教えてもらい素直に聞いてしている様子で待ち時間も短く、こども達もストレスなく充実した(体験してみたいお仕事)時間活用ができていようとても安心しました。ピザを作り、食べている親子の会話が印象的でした。「お仕事の時間に遅れないようにしっかり食べてがんばってね！」とお母さんの声にうなずき自身が作ったピザをおいしい！お母さんにもどうぞ！となんと微笑みました。素敵な時間だなあ〜と。参加させていただきありがとうございました。

参加者の声



コロナで2年行けなかったので今年は久しぶりに行けたのでとても楽しかったです。それと僕は今年でキッズニアに行けるのが最後なので悔いのなく終われたのでよかったです。

## 第66回兵庫県知的障害者福祉大会を開催して

猪名川町手をつなぐ育成会 会長 多田 千景

新型コロナの感染拡大によりあらゆる大会が中止されたり縮小されるなか、どのような形になるのかという迷いの中での開催でした。

今年度は動画を作成して各育成会で視聴していただきました。動画での視聴はリアル感に欠けますが、何度も見ていただけることができるのが動画配信の大きなメリットだったと思います。また地区研修会を同時開催とし、阪神地区のみなさまには現地にお集りいただきました。何年振りかにお顔を見て「お久しぶり、お元気だった？」という声がたくさん聞け、対面での良さを実感することもできました。

県立こやの里特別支援学校猪名川分教室の生徒が司会を担ってくれ、そのがんばりが大会のひとつの見どころになりました。

今まで「遠くて偉い人」だった全育連の久保会長に目の前でご講演いただいたことで障害者の親である仲間として身近に感じることができ、これからの育成会活動について改めて考えるきっかけになりました。



猪名川町のような小さな育成会で県大会を開催することができたのはひとえに県事務局、理事のみなさまのご協力のおかげと感謝しております。町育成会としては県大会に向けて気持ちをひとつにして活動できたことが今後の大きな力となりました。

得難い経験をさせていただいたこと、本当にありがとうございました。



### 親なきあと相談会に参加して (姫路地区) 参加者の声

初めて参加したので色々むずかしかった。うちの親が今はしてくれているけど色々教えてくれないし、「私の人生やからたのしむんやって」と言って、なにも教えてくれない。親77才です。姉夫婦は自分たちのことばかりで障害者のことわかってくれないから福祉や障害者のことは僕がすべてしているから大変です。人との会話が苦手でなかなかしゃべれないし又助けてください。お願いします。片山義全48才です。

### 親なきあと相談会 (尼崎市) に参加して

一般社団法人 尼崎市手をつなぐ育成会 石井 克子

これまで後見の講座に出席はしていましたが、まだ先のこととおもっておりました。

けれどその日は突然に訪れこの度の相談会直前に主人が亡くなり葬儀後のすべき事の多さと将来への不安でいっぱいになり、この時ようやく先輩お母さんの言われていた「自分が元気な時にしておくべき」という言葉が思い出されました。たくさんの問題を抱えて参加し相談会のあと、個別相談にて福島弁護士さんからの確かなアドバイスをいただくことができました。少しでも子どもに残すには専任の弁護士さんをお願いしての書類作成が必要で今は裁判所からの連絡を待っております。親が安心できる状況にもっと早くしておけばと後悔しつつ相談会の有難さに感謝している次第です。



# 【 全国「教えて！障害基礎年金」を受講して 】

一般社団法人西宮市手をつなぐ育成会 副会長 山口 朱美

11/18(金)若竹生活文化会館にて、西宮市の学齢期会員を中心に学習会を開催しました。県育成会から井上理事長、近藤副理事長を講師としてお迎えし、全国手をつなぐ育成会作成の基本説明DVDを見た後、補足説明や質疑応答を行いました。

書類作成のコツ、診断書を願う病院選びなど、私たちの「そこが知りたい」「ここでつまづきそう」を心得てくださり、丁寧に解説していただいたのが、育成会ならではのプログラムだと感じました。

参加者からも「地域の先輩のリアルな話がきけてよかった」「どのような準備が必要かイメージできた」と好評でした。

「年金受け取りの申請は親が子どもに渡せる生涯のプレゼント」という言葉がとても印象的でした。



## 成年後見制度利用促進講座をハイブリットで開催

### 【現地・オンライン参加者の声】

- ◆ 難しい制度の話を構造的にお聞きでき勉強になり息子のためにしっかりと人生を築いていってやりたいと思います。ありがとうございます。
- ◆ 実際の具体例を挙げられてとてもわかりやすく理解しております。利点と不利な点、要する時間も初めて知ることが多く、知りたかった点が多かったです。来て良いお話をたくさんお聞きできて良かったと思います。またお話をお聞かせくださいませ。

### 【YouTube動画を視聴者の声】

- ◆ 初めて講座を受講しました。分かりやすくご説明くださいましたが、ひとりひとりの事情もあり、まだまだ学ばないとならないと感じました。将来利用したいと思っておりますが、後見制度を利用するにはハードルが高いと感じ、よりよく身近に利用できる制度となって欲しいです。
- ◆ 正直、先が不安になりました。どういう方向がいいのでしょうか。今政府が国がもっと福祉を守っていただきたいと思えます。制度の利用が進まない理由がわかりました。重度の知的障害の場合の意思決定、意思表示をどう考えていらっしゃるのか？聞いてみたいですね。地域での支援体制。情報を共有することはとても大切だと思います。

## 地域生活援助者養成講座をYouTube動画視聴で開催

### 【YouTube動画視聴者の声】

- ◆ 楽しく拝見させていただきました。日頃利用者さんを支援させていただいていますが、おっしゃる通りで特に感情が表によく出てます。笑顔で感謝の気持ちを表現されたときは、私も頑張ってよかったなど、もっと頑張らなあかなと気合をよく入れなおしています。障害を持っている方の寿命が早いのは、何となく経験で感じていました。ですが、実際の数値を見るとやはり早いんですね。こればかりはどうしようもないのでしょうか。出来るだけ利用者さんたちが笑顔で過ごせる環境をこれからも頑張って作ろうと思います。
- ◆ 今回研修を受けて1番号泣でした。私自身も息子に強度行動障害があるため、日々の暮らしは手前手前の行動でパニックが起こらないよう生活しています。体に力が入っていると刺激を目にした時反応速度が速くなるという事は全く知らなかったので、とても参考になりました。他害行動についても噛みたくて噛んでいるわけではなく、職員の方が“Aさん失敗させてごめんね”という感度を大切にしているというお話で本当に支援員の方々には頭が下がる思いでありがたく、胸がいっぱいになりました。今回こんな施設がある事もこういった支援をしてくださる方々が存在することに希望がもてました！小学校の妹さんの作文では嗚咽してしまいました。何よりご本人の映像で、支援後の日常もご自宅で落ち着いて過ごされている様子に本当に希望が持てました！

### 【事務局の声】

- ◆ 地域生活援助者養成講座の受講に関し、総勢1464名のたくさんの方々からアンケートの回答にご協力いただき感謝いたします。アンケートを拝読いたしまして、皆さまの熱意のある姿勢に只々感銘するばかりです。すべての声を掲載したいのですが、限りがありますので各講座1つずつ掲載させていただきました。

## 公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会 令和5年度事業計画

### I 基本方針

障害者差別解消法施行後も知的障害者への虐待は後を絶たず、引き続き権利擁護と共生社会の実現を目指し、理解促進のための啓発活動を県下各地で着実に推進していくことが重要である。

一方、会員の高齢化と会員減少という組織的危機を前にして、若い親への加入働きかけや時代に即応した事業推進など、組織の活性化と存続への取組みが急務となっている。

令和5年度は、これらを踏まえ、「知的障害者の権利擁護」を重点目標とし、引き続き疑似体験啓発活動など知的障害者に関する社会啓発事業、障害基礎年金学習会、親なきあと相談など知的障害者の福祉の増進を図るための事業を実施する。

今後とも、県下各地区育成会、全国及び近畿の育成会組織と緊密に連携し、活動の質的充実と組織運営の安定化を図っていく。

#### 〔会員数の動向〕

令和4年度の会員数は3,442名で、前年度比186名減と想定より大幅な減となった。

全県的には減少基調にあるものの、9地区は増減がなく、1地区（丹波篠山市）は1名増となっている。

### II 主要事業

#### 1 知的障害者に関する研修

##### (1) 権利擁護委員会活動

権利擁護に関する研修会の開催や先進的施設の調査等を実施するほか、必要に応じ行政・関係団体との連絡調整、行政への要望活動等を行う。

##### (2) 専門部会活動

「地域生活・高齢化対策」、「就労支援」、「施設・事業所」、「学齢・本人活動支援」の4部会において、特定課題に関する研修会等を開催する。

##### (3) 障害基礎年金学習会

障害基礎年金の受給漏れ等がないよう、特別支援学校において障害基礎年金の申請手続き等に関する学習会を開催する。

##### (4) 成年後見制度利用促進講座

家族や支援者等が成年後見制度や各種生活支援サービス等について理解を深める講座を開催する。

##### (5) 障害児等職業体験事業の実施

職業型テーマパーク「キッサニア甲子園」を借上げ、職業体験事業を実施し、働くことの大切さを学び、未来の夢を育む機会を提供する。

#### 2 知的障害者に関する普及・啓発

##### (1) 第67回兵庫県知的障害者福祉大会の開催

令和4年9月9日「障害者権利条約」に基づく国連の障害者権利委員会による対日審査を経て、数多くの改善勧告が出されました。改めて、障害者差別解消法、障害者虐待防止法などについて学ぶ機会を提供します。

県育成会理事長表彰及び感謝を実施する。

昨年度と同様に新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、集合形式と録画をYouTubeで配信する形式とを組み合わせて開催する。

##### (2) 疑似体験啓発活動の推進（ひょうご“つなぎ隊”）

各地区の疑似体験啓発活動団体の取組みを広く

発信するとともに、新たな活動団体の立上げや現活動の充実を支援するため助成等を行う。

#### 3 知的障害者に対する支援

##### (1) 知的障害者への相談

育成会役員が本人や家族等の様々な悩みや困りごと、直面する課題等について相談に応じる。

##### (2) 専門家による親なきあと相談

会員の親なきあとの準備を支援するため、重要課題である「財産管理の仕方」（信託、遺言、成年後見、相続等）、「地域生活の理解促進」（高齢期の福祉サービス等）についての相談を専門家（弁護士、相談支援専門員など）が各地域に出向いて行う。

##### (3) 地域生活援助者養成講座の開催

知的障害者がグループホーム等で安心して生活できるよう、グループホーム支援員等のスキルアップのための一連の講座を開催する。

#### 4 育成会の組織運営

##### (1) 全国・近畿育成会との連携

全国手をつなぐ育成会連合会や近畿手をつなぐ育成会連絡協議会の活動に積極的に参画し、そのノウハウや最新情報等を本会活動に活かす。

##### (2) 会長会等の開催

会長会や地区会長懇談会等を開催し、会員ニーズの把握、地域課題の発掘と共有化を図り、課題解決に向けた効果的な事業推進につなげる。

##### (3) 兵庫県等への要望

制度政策を通じた障害福祉サービス等の一層の充実に向け、兵庫県や国に対し予算要望を行う。

#### 5 育成会改革プランの推進

本会が直面する組織的課題（会員の高齢化、会員減少等）に対応するために策定した、「育成会改革プラン」（平成30年3月）を着実に推進し、組織の存続と安定化を図る。

### III 具体的な事業内容

#### 1 公益目的事業

##### (1) 知的障害者に関する研修

###### 〔県育成会〕

① 権利擁護委員会活動（権利擁護に関する研修、連絡会議等）

② 知的障害者相談員研修会

③ 専門部会活動

ア 地域生活・高齢化対策部会

イ 就労支援部会

ウ 施設・事業所部会

エ 学齢・本人活動支援部会

④ 障害基礎年金学習会 特別支援学校 4校

⑤ 成年後見制度利用促進講座 1箇所・2日間

⑥ 障害児等職業体験事業

キッサニア甲子園（西宮市）

⑦ ブロック別保護者研修会 県下9ブロック

⑧ 社会参加支援事業 県下9ブロック

###### 〔全国手をつなぐ育成会連合会〕

① 全国大会 令和6年1月28日（日）

愛媛県松山市

- ②全国育成会連合会・権利擁護セミナー
- ③全国事業所協議会研修大会
- 〔近畿手をつなぐ育成会連絡協議会〕
- ①第62回近畿知的障害者福祉大会  
令和5年10月21日(土) 滋賀県
- ②近畿リーダー養成研修会  
令和6年1月～3月の間で 和歌山県
- 〔各種大会〕
- ①福祉の集い
- ②賀詞交換会
- ③兵庫県社会福祉大会  
令和5年10月下旬 丹波市
- (2)知的障害者に関する普及・啓発
- ①第67回兵庫県知的障害者福祉大会  
令和5年10月20日(金) 姫路市総合福祉会館  
※県大会の開催状況を録画し、YouTubeで後日配信する。
- ②疑似体験啓発活動の推進  
〔活動団体 12団体〕
- 尼崎市「まんまるはーと」
- 西宮市「輪・和・WA」
- 芦屋市「地域啓発PT」
- 伊丹市「ばずる」
- 宝塚市「宝塚すみれ隊」
- 川西市「ハンドinハンド」
- 三田市「はぁ～とポケット」
- 猪名川町「いなキャラ」
- 明石地区「まねっこ隊」
- たつの市「ぴーす&ピース」
- 南あわじ市「おひさま隊」
- 多可町「ぐうちよきばあ」

- ③第17回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会  
令和5年5月4日(木)～5月28日(日)
- ④兵庫県障害者芸術・文化祭(兵庫県障害者福祉大会)  
【舞台部門】調整中  
【作品展】「兵庫県立美術館」(神戸市)
- ⑤知的障害者就労表彰(理事長表彰、知事表彰)  
一般企業等で10年以上又は20年以上就労された方への表彰
- ⑥機関誌「のぎく」の発行 年1回
- (3)知的障害者に対する支援
- ①知的障害者への相談
- ②専門家による親なきあと相談 9地区
- ③地域生活援助者養成講座
- ④在宅重度障害者生活環境改善資金貸付事業  
100万円以内 無利子

2 収益事業

- (1)全国育成会連合会・機関誌「手をつなぐ」助成金の地区還付
- (2)国庫補助事業助成事務

3 育成会の組織運営

- (1)評議員会の開催 年2回(定例)
- (2)理事会の開催 年4回(定例3、臨時1)
- (3)三役会の開催 月1回
- (4)会長会の開催 年2回
- (5)地区会長懇談会の開催 県下各ブロック
- (6)専門部会役員会の開催
- (7)兵庫県等への予算要望

4 育成会改革プランの推進

令和5年度収支予算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

(単位:円)

科 目		合 計	事業会計
I	経常収益		
	基本財産運用益	67,400	67,400
	特定資産運用益	77,600	77,600
	受取会費	7,604,000	7,604,000
	賛助会費	700,000	700,000
	事業収益	1,500,000	1,500,000
	受取補助金等	14,030,000	14,030,000
	受取負担金	1,044,000	1,044,000
	受取寄付金	0	0
	雑収益	491,200	491,200
	経常収益計	25,514,200	25,514,200
II	経常費用		
	事業費	23,255,828	23,255,828
	管理費	2,258,372	2,258,372
	経常費用計	25,514,200	25,514,200
	当期一般正味財産増減額	0	0
	一般正味財産期首残高	8,814,064	8,814,064
	一般正味財産期末残高	8,814,064	8,814,064

◆ 令和4年度 知事表彰

氏名	住所	勤務先
かないともひろ 金井友宏	西宮市	社会福祉法人 甲山福祉センター 特別養護老人ホーム 甲寿園
うえきたゆうこ 上北祐子	西宮市	社会福祉法人 甲山福祉センター 特別養護老人ホーム 甲寿園
ながせのりこ 永瀬孝子	西宮市	布亀株式会社
まえだまさゆき 前田正幸	伊丹市	日本エアリネン株式会社
ふるたゆうすけ 古田勇介	三田市	日本マクドナルド株式会社 イオンモール神戸北店
いけもとめぐみ 池本恵	加古川市	日本ハムファクトリー株式会社 兵庫工場

◆ 第18回 兵庫県障害者芸術・文化祭【障害者福祉大会】就労表彰

《20年表彰》

氏名	住所	勤務先	推薦地区
たかだゆかり 高田ゆかり	西宮市	西宮市立 芦原デイサービスセンター	西宮市 手をつなぐ育成会
おかべひでとし 岡部秀俊	伊丹市	社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会	伊丹市 手をつなぐ育成会
よしだじゅんこ 吉田純子	宝塚市	イフスコヘルスケア株式会社	宝塚市 手をつなぐ育成会
ひがしひろこ 東弘子	加古川市	オーマイ株式会社	加古川市 手をつなぐ育成会
あきたひろし 秋田浩	加古川市	ワタキューセイモア株式会社	加古川市 手をつなぐ育成会

《10年表彰》

氏名	住所	勤務先	推薦地区
たけしげよしかず 武重義和	伊丹市	株式会社 きると リサイクル事業部	伊丹市 手をつなぐ育成会
ながともみつひろ 長友光宏	宝塚市	株式会社 エキ・リテール・サービス 阪急阪神	宝塚市 手をつなぐ育成会
うまば場エミ 馬場エミ	丹波篠山市	社会福祉法人 すみれ福祉会 篠山すみれ園	丹波篠山市 手をつなぐ育成会



近藤 眞由美  
(公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会 副理事長)

◆ 兵庫県社会福祉大会 会長表彰



内海 育子  
(公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会 副理事長)

◆ 全国手をつなぐ育成会連合会 会長表彰

令和4年度 受章・受賞  
おめでとうございます。会員の皆様と共に祝い申し上げます。会員の皆様と今後ますますのご活躍をお祈りします。

## 就労支援部会 権利擁護委員会(地域生活・高齢化対策部会併催) 施設・事業所部会

### 就労支援部会研修会に参加して

兵庫県手をつなぐ育成会 就労支援部会長 立花 典子

2023年2月8日 就労継続支援B型事業所ふおーふーむ管理者の湯浅典哉氏を講師としてお招きし行われた研修会に参加しました。

支援と運営面での矛盾や、事業所の成り立ち・作業内容等をざっくばらんにお話していただきました。地元のケーキ屋さんを引き継いだことで気軽に出入りできる開かれた事業所に、また貸農園を管理

運営することで、様々な人達との出会いがあり地域交流ができているとのことでした。そして、農福連携について、福祉が出来ることは、農業ではなく農作業であり、農業の担い手がいなくなれば、農作業はなくなるだろうとの問題提起に、農業と福祉の共存共栄に必要なことは何なのかを考えた研修会でした。



### 権利擁護委員会(地域生活・高齢化対策部会併催)

兵庫県手をつなぐ育成会 権利擁護委員会 委員 野田 英紀

今回の高齢化対策部会は、特別養護老人ホーム万寿の家の支援課長、定松美里氏と介護支援専門員、青石真氏のお二人にご講演いただきました。

特別養護老人ホーム万寿の家は、高齢障害者優先ユニットを備えた新しい施設で特に最新介護機器使った介護は、素晴らしい、トイレ・バスユニット・ベッドなど最先端のテクノロジーが詰まった機器で介護するスタッフの負担も軽減されるし介護を受ける側も気持ち良く受けられると思います。

勤労例で、ワンフロア20名を2名のスタッフで支援している夜間は、1名だと言う事に驚きました。今後このような特別養護老人ホームが増える事をのぞみます。

### 施設・事業所部会に参加して

公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会 施設・事業所部会長 今北 さゆり

今年度の施設・事業所部会はNPO法人みちしるべ神戸の小鷹理事長にお越しいただき、支援の方法や取組についてお話しいただきました。就労するために必要とされる事柄すべてができないと就職できないと思いがちですが、「パーフェクトな人間はいないので、できないことは支援してもらいましょう」と教



えていただいたことで、就労へのハードルが少し下がったように思います。利用者との信頼関係の築き方や、自己肯定感を高めることなどは、自分のことに当てはめて考えてしまいました。お話を通して、利用者とその家族のことをよく知り、個々の合理的配慮を考えながら支援されていると感じました。このような支援をしていただける事業所が増えることを願っています。

## 40歳以上の子どもを持つ育成会会員へのアンケート調査結果

県育成会では、40歳以上のお子様をお持ちの皆さまに実態をお聞かせいただき、今後の事業運営や兵庫県への要望などに活かしていきたいと考え、アンケート調査を実施しました。

- 1 調査期間 2022年10月5日～11月30日  
 2 調査対象者 兵庫県内の40歳以上の子どもを持つ育成会会員  
 3 回答地区と回答者数 268名(会員 266名、会員外 2名(神戸市、門真市))

尼崎市	西宮市	芦屋市	伊丹市	宝塚市	川西市	猪名川町	明石地区
29	76	5	7	42	9	2	1
加古川市	高砂市	播磨町	西脇市	三木市	多可町	姫路地区	福崎町
52	3	2	3	5	3	4	4
神河町	相生市	赤穂市	太子町	上郡町	豊岡市	養父市	洲本市
6	1	3	1	2	1	3	2

### 4 調査結果の概要

#### (1)お子様の年齢

40代		50代		60歳以上	
171	63.8%	82	30.6%	15	5.6%

#### (2)障がい手帳の種類

療育手帳A		療育手帳B1		療育手帳B2		身障手帳	
217	81.3%	35	13.1%	14	5.2%	1	0.4%

#### (3)お子様の住まいの場

入所施設		グループホーム		自宅		その他	
20	7.5%	73	27.3%	170	63.7%	4	1.5%

#### (4)日中活動の場

生活介護		就労支援A		就労支援B		一般就労	
119	46.7%	20	7.8%	75	29.4%	20	7.8%

#### (5)主な介護者の年齢

40代		50代		60代		70代		80歳以上	
1	0.4%	7	2.7%	45	17.5%	151	58.8%	53	20.6%

#### (6)お子様の将来の住まいの場についてのお考え

入所施設		グループホーム		一緒に生活する		特に考えていない	
52	20.8%	92	36.8%	95	38.0%	11	4.4%

#### (7)これからについて心配していること

地域としっかりつながり、サポートしていただく	39	16.5%
これからの生活についての情報	40	16.9%
何かあった時に相談する相手や相談窓口	90	38.0%
金の残し方や管理の仕方	46	19.4%
特になし	22	9.3%

#### (8)育成会に実施してほしい事業

障害特性や高齢による健康リスクについてのセミナー	27	12.2%
高齢期の福祉サービスについてのセミナー	63	28.5%
親なきあとのセミナーや個別相談	123	55.7%
その他	8	3.6%

### 5 まとめと今後の対応

- (1)主たる介護者の高齢化、親が元気なうちは福祉サービスを利用して一緒に生活するという回答が多く、家族の共倒れなどのリスクに備える必要がある。  
 (2)これからの生活についての情報、何かあった時に相談する相手や相談窓口などニーズに応じた情報提供に取り組んでいく必要がある。  
 (3)高齢期の福祉サービスや親なきあとのセミナー、そして個別相談に力点を置いた事業展開が必要とされている。

すでに、調査結果は県の所管課にも報告しており、県等と協力しながら、今回の調査結果を活かしてまいります。

# 知的障がい児者・自閉症児者の 生サポは 家族の安心を支えます

- 日常生活に関する相談支援
- 就労に関する相談支援
- 権利擁護に関する相談支援

の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、知的障がい児者、自閉症児者のための病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

## 主な補償内容

病気やケガで入院したとき  
入院給付金

賠償責任を負ったとき  
個人賠償責任保険金

ケガをしたとき  
死亡・後遺障害・入院・通院・手術／各保険金  
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

虐待・逮捕・勾留に対応するとき  
弁護士費用等補償  
※プランによって補償します

病気で死亡したとき  
疾病葬祭費用保険金  
※プランによって補償します

就労中に他人にケガをさせたり  
物を壊してしまったとき  
職業従事中事故対応費用補償  
※プランによって補償します

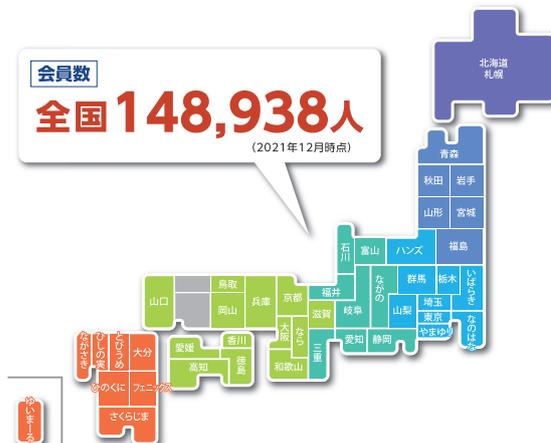
※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

## ●生活サポート総合補償制度の主な特長●

- ▶入院給付金は既往症の病気、てんかんも補償。
- ▶全国の団体を通じてのご加入のため、多数割引が適用され、個人加入の場合に比べて保険料が割安です。
- ▶取扱代理店は、知的障がい児者や自閉症児者への保険の販売において、30年以上の実績があります。

生活サポート総合補償制度は…

全国で約149,000人のみなさまにご利用いただいている補償制度です。



AIG損保の普通傷害保険

## 生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、  
職業従事中事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

### 保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者  
ジェイアイシーウエスト株式会社  
〒540-0026 大阪市中央区内本町1-1-1 OCT 7階  
TEL: 06-6941-5187 FAX: 06-6944-1728  
https://jicwest.com/  
受付時間: 午前10時～午後4時  
(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社  
AIG損害保険株式会社  
https://www.aig.co.jp/sonpo  
大阪プロチャネル営業部  
〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB 36階  
TEL: 06-7223-2010  
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

### ご入会のお問合せはこちら

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会  
連絡先はTEL又はホームページにてご確認ください。  
TEL: 03-5577-6351 http://www.zensapo.jp  
加入窓口は全国の全国知的障害児者生活サポート協会傘下の  
各都道府県団体の事務局となります。

## 株式会社 大黒商事様から寄附

株式会社大黒商事様から知的障害者のある人への支援として平成21年から毎年コピー機の売上金の一部をご寄附いただいています。今年度は、令和4年10月3日に、金15万円をご寄附いただきました。会社を挙げた温かいご支援に心より感謝申し上げます。



## 令和4年度 賛助会員

(順不同)

賛助会員	所在地	賛助会員	所在地	賛助会員	所在地
井上三枝子	尼崎市	神沢クリニック	三木市	村上 友江	明石市
大前 繁雄	西宮市	まねき食品(株)	姫路市	吉田 裕明	神戸市
野村医院	芦屋市	澁川 壽彦	相生市	あい保育園	神戸市
久米利津子	芦屋市	稲田 武利	たつの市	妹尾 昭吾	神戸市
大野セツ子	宝塚市	前田 智子	赤穂市	匿名	神戸市
上坂 秀昭	川西市	合橋診療所	豊岡市	松岡 謙二	神戸市
坂本 寿子	川西市	田野 哲夫	美方郡	ジェイアイシーウエスト(株)	大阪市
(株)丹波屋	三田市	谷本 靖子	明石市	根来 厚子	京都市
(株)丸優	三田市	廣橋 岳登	明石市	ちえの友鉛筆(株)	東京都
神沢医院	三木市	ミナト歯科医院	明石市		

**編集後記** 今年はWBC開催でバリバリのメジャーリーガーが参加予定で、連日スポーツ新聞を賑わせています。この『のぎく』がお手元に届く頃には結果が出ていると思いますが、楽しみです。少しずつスポーツ・芸術・イベントなどがコロナ前のように戻ってきたのは、喜ばしいことです。(I・U)